古石ひでさと5期目に向かっての議会活動　ひでさと

古石 後援会だより

URL：http://古石.com/

第３１５３号
発行日　令和２年５月
古石　ひでさと後援会事務所
岩見沢市幌向南１条１丁目
TEL　２６－２２２６

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。

E-mail-furuishi@gray-plala.or.jp

道の休業要緩和　各市の対応緩和

管内施設 相次ぎ再開へ

札幌圏からの利用自粛要望

道の休業要請一部緩和

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ道の休業要請の一部緩和に伴い、空知管内でも16日から週明けにかけて屋外を中心とした体育施設、観光施設などが相次ぎ再開する。ただ、札幌との行き来の自粛が引き続き求められている中、施設によっては、感染リスクを抑えるため、札幌市を含む石狩管内の住民の利用自粛を呼び掛けるなどの対応をとる。

16日から営業を再開する施設のうち、長沼町の道の駅「マオイの丘公園」では、2階レストランを除いて営業。レストランは感染対策のため、一部メニューのテークアウトの実施にとどめる。同町内の観光牧場「ハイジ牧場」は、閉園時間を1時間早めた午後4時までの時短営業とし、アトラクションは、ヤギやヒツジとのふれあい体験などに限定する。

各地のパークゴルフ場も相次いで再開するが、感染拡大防止のため、利用者を市民や近郊の人に限ったり、少人数でのプレーを呼び掛けるところも。滝川市内の石狩川河川敷にあるパークゴルフ場「北海道コカ・コーラ パークフィールド72」は、利用を市民に限定。深川市にある深川リバーサイド、さわやか広場の両パークゴルフ場については、北空知の1市5町の住民のみの利用とする。秩父別町のパークゴルフ場は、1組3人以下で回るよう求めるという。

岩見沢市は、週明けの18日から屋外体育施設を中心に計36施設を再開。感染者数が道内最多の札幌市と距離が近く、利用者が「遠征」してくることも予想されることから、住所などを申請する事前予約制を基本として対応する。岩見沢市の担当者は「札幌市を含む石狩管内の住民の利用は自粛してもらうようお願いしていく」と話す。

休業要請の一部緩和に伴う空知管内の主な施設の対応

16日再開	▽幸福の黄色いハンカチ想い出ひろば（夕張市） ▽空田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄（美唄市、屋外スペースのみ） ▽三笠高校生レストラン内の売店「エソールスコア」（三笠市） ▽パークゴルフ場「北海道コカ・コーラ パークフィールド72」（滝川市） ▽道の駅「マオイの丘公園」（長沼町） ▽観光牧場「ハイジ牧場」（長沼町） ▽沼田町化石体験館（沼田町）
18日または23日の営業開始分（今季を含む）	▽いわみざわ公園内バラ園、パークゴルフ場、キャンプ場（岩見沢市、18日から） ▽北海道子どもの国（砂川市、一部のみ18日から） ▽おふろカフェ星遊館（芦別市、23日から） ▽深川市文化交流ホールみ・らい（深川市、23日から）
5月末まで休業	▽夕張市石炭博物館（夕張市、6月4日再開予定） ▽いわみざわ公園・色彩館（岩見沢市） ▽宮島沼水鳥・湿地センター（美唄市） ▽三笠市立博物館（三笠市） ▽たきかわスカイパーク（滝川市） ▽星の降る里百年記念館（芦別市） ▽道の駅「ハウスヤルビ奈井江」（奈井江町） ▽月形樺戸博物館（月形町） ▽栗山公園（栗山町） ▽ゆにガーデン（由仁町） ▽キッズスクエアちっくる（秩父別町）

※15日時点

持続化給付金 5万円上乗せ

札幌市発表

札幌市の秋元克広市長は15日の臨時記者会見で、収入が半減した事業者に国が支給する「持続化給付金」について、市独自に5万円を上乗せすると発表した。道の上乗せ分5万円と合わせて、市内の対象事業者への支給額は10万円が加算される。

また市長は、道の今月末までの休業や酒類提供制限の要請に応じた市内の事業者に対し、道と市が5万円ずつを負担し、支援金計10万円を支給すると正式に表明した。

給付金は業種を問わず、今年1月以降のいずれかの月収が、前年同月から半分以上減ったことが要件。支給額は法人が最大200万円、個人は同100万円。

市内の約1万6千事業者は、道の今月末までの休業要請などに伴う支援金の対象とならないが、給付金は要件を満たせば受給できる。市は給付金上乗せについて、これらの事業者も自主的な休業や営業時間の大幅短縮などで、売り上げが大きく落ち込んでいるため と説明している。

（神山直樹）

道の支援金に「地域差」

札幌のみ市と折半、半額に

道は新型コロナウイルス特措法に基づく休業要請などを5月末まで延長することに伴い、要請に応じる札幌市内の事業者には市と5万円ずつを折半し、計10万円の支援金を支給することになった。ただ、札幌市以外の事業者に対しては道が10万円全額を負担するとし、支援の中身に「地域差」が生じている。

「（道に10万円の支給を求めれば）札幌分は市で持ってくださいとなりかねない」。秋元市長は15日の臨時記者会見で、道と市が折半し合う支援金の経緯について、こう説明した。

市長は12日の民放番組で、政府による道内の緊急事態宣言が15日以降も継続されることを見据え、支援金の追加支給を検討する考えを示していた。一方、知事は6日に「支援は1回限り」と述べ、追加支給を否定していた。市は休業が長期化する市内事業者の苦境を見かねて道に追加支給を働きかけ、「ここは北海道と一緒に（支援を）いたしましょう、ということになった」（市長）。

札幌市内の支援金の対象事業者は9千以上。道が10万円全額を負担すれば札幌市の負担は（市長の政治判断だった」と強調した。

市内事業者にとっては、他地域と同様に道税を支払っているのに、札幌市内だけ道の支援金が半分になるということだ。ある市議は「札幌だけ不平等でおかしい」と憤る。

市長は記者会見で、今回の支援額について「十分とは思っていない」とも述べ、専決処分は、議会で議決すべき事項を緊急時などの場合に首長が議会に代わって処理する手続きで、政策的な予算では異例。道議会の共産党は、臨時道議会の招集を求め、民主・道民連合内にも問題視する声が出ている。（高橋澄恵）

支援金のイメージ

札幌市内の事業者

道の休業要請対象施設	法人	個人事業主	飲食店（酒類提供制限）	飲食店（酒類提供なし）
4月25日～5月15日の休業要請	道支援金30万円	道支援金20万円	道支援金10万円	市支援金30万円
		道支援金10万円	市支援金20万円	
5月16～31日の休業要請	道支援金 5万円			支援金なし
	市支援金 5万円			

札幌市外の事業者（各自治体上乗せ分は除く）

道の休業要請対象施設	法人	個人事業主	飲食店（酒類提供制限）	飲食店（酒類提供なし）
4月25日～5月15日の休業要請	道支援金30万円	道支援金20万円	道支援金10万円	支援金なし
5月16～31日の休業要請	道支援金 10万円			支援金なし

48億円道補正案専決処分

鈴木直道知事は15日、北海道が引き続き国の緊急事態宣言の対象地域となったことを受け、事業者に追加で支給する支援金など48億6千万円を盛り込んだ本年度一般会計補正予算案を専決処分した。

知事は同日の記者会見で、「（支援金を）一日も早くお届けをする観点から、知事の権限で判断した」と説明した。追加支援は、休業要請に応じた事業者らに支援金10万円を支給するほか、収入が半減した中小企業などへの国の持続化給付金に道独自で5万円を上乗せする。対象は計8万件を見込み、5月中に申請の受け付けを始める。

秋元札幌市長 夏期末30％減

副市長は10％

札幌市の秋元克広市長は15日、6月に受ける自身の夏期末手当（ボーナス）を30％、副市長については10％削減する方針を明らかにした。新型コロナウイルス感染拡大で、幅広い業種が営業自粛などを求められていることが背景。28日開会予定の第2回定例市議会条例改正案を提出する。

削減により市長の期末手当は本来の約323万円から約226万円、副市長は同約260万円から約234万円となる。

鈴木直道知事は、就任直後から30％削減中の期末手当について、6月支給分は

道、休業要請一部緩和

石狩管内継続 札幌と往来警戒

知事「なお厳しい状況」

知事は前で、最近の道内の新規感染者数が減少傾向にあることを踏まえ「少しずつ緩和が進んでいるのではないか」と指摘。休業要請を緩和する人数基準の拡大を検討するとしたが、現状は「なお厳しい状況にある」と述べた。

道は15日、新型コロナウイルス感染症対策本部の会合を開き、感染者数が減少している石狩管内を除き、事業者への休業要請を16日から一部緩和することを正式に決めた。鈴木直知事は15日の記者会見で、新規感染者数について「一時よりは改善しているが、依然として厳しい状況にある」と述べ、札幌との往来自粛の継続を訴えた。（2面＝対応を検討、30面＝夢の不公平感）

シューパロダム放水

夕張 初の見学会は中止に

【夕張】今冬の少雪で懸念された農業用水確保のため、夕張シューパロダムの現在はダムからの放水が行われている。管理者は迫力ある放水の様子をより多くの人に見てもらいたいと今年初めて見学会を計画したが、新型コロナウイルスの影響で中止となった。

勢いよく放水が行われているシューパロダム

総貯水容量が全道1位、全国で4位の同ダムでは、夕張や岩見沢、江別など6市5町の農地3万ヘクタールに農業用水を供給。春の大型連休明けから農業用水の需要が高まるため、ダム管理者の札幌開建夕張川ダム総合管理事務所（夕張）と農業者との間では、4月26日までにダムを満水にする取り決めがある。

しかし、同ダムの貯水量を左右する夕張岳の積雪量は今冬、少雪で平年の63％にとどまった。このため同事務所では例年4月上旬に始める、下流の水力発電施設向けの水の供給制限を3月中旬に前倒しして、ダムの貯水に努めてきた。

この結果、4月26日には間に合わなかったが、5月4日に満水に達し、農業への影響を回避できた。満水になると自動的に堤体の上部から放水が始まる。毎秒2立方㍍52㍍の滝のようになり勢いよく流れ落ちている。放水は夕張岳の雪解け水が少なくなり、ダムの水位が下がる5月中旬まで続く。

同事務所では、放水の光景も観光資源になると見て、今年は初めて放水見学会を開く方針だったが、新型コロナウイルスの感染拡大で取りやめにした。同事務所の久野俊一所長は「農業用水を確保できてほっとしている。放水見学会は来年こそ開きたい」としている。（吉村直）

避難所「3密」を回避

人と人の距離1㍍以上／マスク持参呼びかけ

道は、道内各自治体の避難所運営のひな型となる「北海道防災避難所マニュアル」の改正案をまとめた。新型コロナウイルスの感染が続くことを念頭に、大規模災害時の感染症対策を明記。感染の疑いがある人と症状がない人の避難スペースを分けることや、密集、密接、密閉の「3密」回避の対応を求めた。

マニュアルの改正案は、12日の道議会総務委員会で報告する。道は道内に改正を決定して各自治体に通知する予定。集団感染防止対策の検討を急ぐよう求める考えだ。

感染症対策では、発症者にする。せきや熱がある人の専用トイレ・手洗い場を設け、一般の避難者との動線を分ける。避難者が避難所に到着した時には体温など健康状態の確認も徹底する。

避難所運営では、一般の避難者について「3密」を避ける対応を求めた。避難者同士の距離は、四方を最低1㍍以上空けるようにする。限られた避難所に人が集まる事態を避けるため、可能な限り多くの避難所の開設を求める。飛沫感染防止のため、ふた付きのごみ箱設置や消毒液や使い捨てマスクの備蓄も示し、避難者にはマスクや体温計などの持参も呼びかける。

改正案ではこのほか、担当職員や避難所の災害対応の課題を踏まえた大規模停電対策、障害者や高齢者に対応する福祉避難所の運営手順、外国人や性的少数者、妊産婦ら要配慮者への対応も盛り込んだ。（安倍晴）

道がマニュアル改正案

改正される北海道版避難所マニュアルの感染症対策の要点

目的	具体的な対策
開設	住民の集中を避ける	可能な限り多くの避難所を開設 親族や知人宅、宿泊施設などへの避難 軽症感染者は病院、ホテルへ移動
運営	施設内での感染拡大防止	避難者に対し健康観察 避難者同士の間隔を最低1㍍以上空ける 消毒液によるトイレ清掃 ふた付きごみ箱の設置 十分な換気
発症時の対応	感染の疑いのある人との接触減	専用スペースの確保 トイレなどを一般避難者と隔離 患者の隔離や病院への搬送
持参が望ましい物	住民自ら感染対策	マスク アルコール消毒液 体温計

消えた夏場所 ⑤

入場券収入なく痛手

新型コロナウイルスの影響は、日本相撲協会の財政面にも及びそうだ。3月の大相撲春場所は史上初の無観客実施で、5月24日初日の夏場所を中止。7月は通常の名古屋から東京・両国国技館に会場を移し、観客なしでの実施を目指す。入場券収入が3場所連続でなくなる可能性が高く、「チケット売り上げは収益の柱。さすがに厳しい」と嘆く協会幹部もいる。

協会担当者によると、春場所は昨年同場所比で約10億円の減収となる見込み。中止となれば、約5億円といわれるNHKの放送権料も手放すことになる。さらに、秋巡業も中止と痛手が重なる。

八百長問題に揺れた2011年は1場所中止で、もう1場所は無料公開。巡業は全て中止で、約49億円もの赤字だった。その後に大相撲人気を回復させ、昨年度まで5年連続の黒字。昨年には力士の待遇改善で関取の月給などを上げたばかりで、このタイミングでのコロナ禍はまさに不運だ。

相撲協会の財務諸表を基にスポーツマネジメントなどが専門の武勝泰明・早稲田大教授は「本場所を開催しなければ財務は劣化を続けるが、特定資産として約270億円あるので資金不足にはならない。だから協会も、次の場所に向けて準備を進めていく」と一丸となって立ち向かう決意を示した。

「今回はどう行動すれば良いかが分からないところもある」と外的要因ゆえの逆境の長期化を不安視する。

本場所は力士の力量を審査する場でもある。ウイルス感染の終息は不透明で、今後の実施も心配。芝田山広報部長（元横綱大乃国）は「本場所開催は絶対的に必要なもの。力士も協会も、万全の態勢で臨めるようにしたい」と話す。

＝おわり